

○令和3年度 地区敬老会の中止について

例年6月に「荻生地区敬老会」を実施しておりましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、今年度の**敬老会の開催は中止**することとなりました。敬老者の皆様には、今後ともお元気でお過ごしください。

○参加者の募集

【リンパマッサージ教室】

6月17日(木) 午前10時～11時 荻生の館 和室
定員10名、参加費300円

【ピルビスワーク教室】

6月23日(水) 午後7時～8時 荻生の館 2階
定員15名、参加費300円

【寄せ植え教室】

6月29日(火) 午前9時30分～ 荻生の館 中庭
定員15名、参加費500円
受付 6月8日(火) から (定員になり次第締め切ります)



申込・問合せ 荻生公民館 (荻生の館) Tel 54-0131

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中での注意が必要。



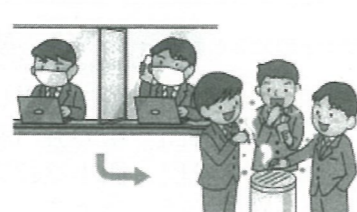
場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



(科業) 利王菜 画代引



第76号

令和3年6月1日発行

荻生公民館
荻生地区社会福祉協議会
荻生自治振興会

コロナ渦での事業計画と方針について 荻生自治振興会 会長 松島 春男



日頃から、荻生自治振興会や社会福祉協議会の事業にご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年3月半ば頃から発生した未知の「新型コロナウイルス」の終息が未だ見通せない状況が続いています。

発生からの1年間は、・公民館の臨時休館(1ヶ月間)・学校休校・各種総会の「書面表決」・市内外や地区のメイン行事の多くが中止になり様々な影響をもたらした1年となりました。

一方、今年度になって主な総会が、「規模縮小」「召集人数の絞込み」「会場スペースの拡大」「短時間開催」に配慮しながら実施することが出来ました。

事業計画は、まだ、第4波の感染拡大状況ですが、最初からの中止計画ではなく例年通りの内容とし、状況を見ながら実施、中止、延期の判断をしながら取組んでいきます。

◆『社会福祉環境について』

社会福祉の組織系統は、縦割りではなく「振興会」「社協」を軸に「民生・児童委員」「福寿会」「ボランティア部会」が関わりながら取組んでいる協議会です。

2025年には、団塊の世代を迎え確実に「高齢化」が加速され、医療崩壊ならぬ、サポート崩壊が懸念されます。

先般、福寿会の総会后、加齢に伴い身体能力が低下する「フレイル予防」(身体/筋力低下、心理・精神/認知機能、社会/孤立)について講座が実施されました。

健康年齢を伸ばす努力には、お一人おひとりのご理解と意識改革が不可欠ですので宜しくお願いします。

◆最後に

1990年2月に発足された「荻生如月会」が、今年3月10日～31日までの解散回顧展をもって30年間の歴史に幕を閉じました。

改めて、長い歳月の活動に感謝と御礼を申し上げますと共に皆様のご多幸をお祈り致します。



荻生地区社会福祉協議会総会



如月会回顧展

「荻生まち歩き会」に入りませんか!



昨年9月に「荻生まち歩き会」が発足しました。

本会の活動の目的は、荻生の歴史や史蹟、自然などを調べ考え合い、そこで得たことを家族など身近な人に伝えるとともに、まち歩き会でのガイドを務めるなどにより荻生地区・市内の皆さんに発信することです。このような活動を通して、水と緑が豊かな荻生の郷への愛着をさらに深めることとしています。

第1回まち歩き会(10月)を開催した後、その時に巡回した史蹟や施設について、さらに詳しく調べて発表する勉強会を重ね、会員相互に知識や理解を深め合ってきました。

令和3年度は荻生公民館の支援もいただきながら、以下の活動を計画しています。

1. まち歩き会の開催(春と秋の年2回)
2. ガイド力のスキルアップのため、先進的に活動されているボランティアガイド組織の視察研修
3. 定期的な勉強会の開催(原則 毎月1回)
荻生の歴史や文化に関心を持ち、ボランティアとして活動意欲がある会員を募集しています。

まち歩きに興味があり入会を希望される方は、荻生の館(Tel 54-0131)に問い合わせてください。ちなみに、年会費1,000円です。

荻生まち歩き会 会長 飯村 滋

令和3年度 主な行事予定

6月	13日(日)	市民体育大会① (中止)	10月	3日(日)	区民体育大会
	20日(日)	市民体育大会② (中止)		17日(日)	市民体育大会
	中旬	ふれあいランチ事業		23日(土)	公民館まつり
7月	29日(火)	寄せ植え教室	24日(日)	公民館まつり	
	4日(日)	市民体育大会③ (中止)	30日(土)	秋のまち歩き会	
	上旬	男性料理教室	下旬	トロッコウォーキング	
8月	11日(日)	市民体育大会④ (中止)	12月	3日(金)	配食サービス①
	1日(日)	館の早朝清掃	27日(月)	年末愛のプレゼント	
	15日(日)	奉納相撲 納涼祭・盆踊り	1月	9日(日)	成人式
9月	16日(木)	子育てサロン	1月	29日(土)	生涯学習フェスティバル
			30日(日)	生涯学習フェスティバル	
	3月	2日(水)	配食サービス②		

※新型コロナウイルスの動向を見ながら開催を検討していく予定で、開催時期の変更・中止もあります。

支え合う 住みよい社会 地域から

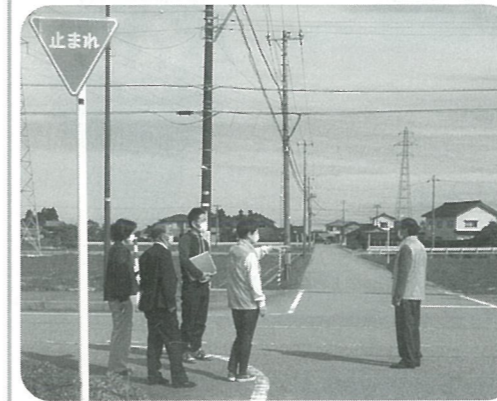
荻生地区民生委員児童委員協議会

民生委員児童委員とは

- * 地区の身近な相談相手です。
- * 民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱された地域福祉のボランティアで無報酬で活動しています。
- * 同じ地域で生活する住民の一員として住民からの生活上の困りごと、心配事の相談に応じ必要な支援を受けられよう、地域の専門職へのつなぎ役です。
- * 安心して相談をしてもらえるよう民生委員児童委員には法に基づく**{守秘義務}**があります。
- * 専門職ではありませんので生活支援を行ったり、金銭の取り扱いを伴う支援を行う立場ではありません。
- * 民生委員は児童福祉法に定められた児童委員を兼ねており、子どもや子育て支援と共に児童の健全育成活動にもあたっています。

<荻生地区の活動紹介>

危険箇所検分



危険箇所検分集合写真



サロン活動



配食サービス



高齢者、ひとり暮らしの方たちの交流の場

- 1分団 荻生上野いきいきサロン、ほっこりサロン
- 2分団 華の会(長屋)、さくらの会(寺坪)
- 3分団 西小路萩の会、西小路実年会
- 4分団 沖カフェ(沖)、大橋カフェ(大橋)、あらいのカフェ(荒井野)
- 5分団 栗三味(栗林)